

第55回岐阜市文芸祭審査結果

賞	ジャンル	氏名	地域	性別	年齢	作品
文芸祭賞	短編	樋口健司	池田町	男性	60	幸福の橋
	児童文学	北村俊保	愛知県	男性	65	霧の学校
	現代詩	広瀬真愛	愛知県	女性	24	迷いくじら
	歌詞	篠乃池 巴	大垣市	男性	28	思い出は いつも夏
	短歌	棚橋富美子	岐阜市	女性	86	胡瓜や茄子孫と植えたる畝の間に 会話すること靴あとが残る
	俳句	山田憲男	岐阜市	男性	77	天守より篝火見ゆる初鶉飼
	川柳	高木みち子	愛知県	女性	77	ふるさとに邪心を洗う川がある
	連句	捌 大成平八郎	本巣市	男性	73	表合せ「白昼夢」の巻
	狂俳	尾形玉粹	岐阜市	女性	90	冬隣 崩れ築寂寥醸す
市長賞	短編	篠崎 潤	岐阜市	男性	80	茜空
	児童文学	森 友子	各務原市	女性	52	こももの夢
	現代詩	佐々木 凌	岐阜市	男性	26	脱出劇
	歌詞	丸山正樹	岐阜市	男性	56	きれいだね
	短歌	安田清一	千葉県	男性	62	反対の電車に乗ってみたいくなる 衝動抑え職場に急ぐ
	俳句	廣岡ともゑ	垂井町	女性	81	豆飯のみどり片寄り炊きあがる
	川柳	皆川邦子	愛知県	女性	68	幸せと錯覚させるおもちゃ箱
	連句	捌 渡辺靖子	羽島市	女性	74	表合せ「舳ひ船」の巻
	狂俳	小鎗恒童	郡上市	男性	71	がき大将 腕白集め村駆ける
市教育委員会賞	短編	佐々木 凌	岐阜市	男性	26	台風
	児童文学	小野みふ	東京都	女性	39	キャラ弁参上
	現代詩	鬼頭一誠	愛知県	男性	66	最後の食卓
	歌詞	安達美佳月	岐阜市	女性	42	ゆけ、くじらぐも
	短歌	中村智代	池田町	女性	57	少しずつ記憶をすてる母のそば 九越しの父はコップ酒飲む
	俳句	宗宮綱夫	揖斐川町	男性	80	回転ドア押せば大暑の街となる
	川柳	川村彩香	岐阜市	女性	74	語り部が警鐘鳴らす世の平和
	連句	捌 柳 蘭子	岐阜市	女性	80	表合せ「蔵の街」の巻
	狂俳	熊谷詠月	岐阜市	男性	74	夢心地 好きと言われて頬抓る
秀逸	短編	各務守一	各務原市	男性	46	僕とナイフと夜と罪
	児童文学	竹村京子	各務原市	女性	71	あのことわたしたち
	現代詩	安達美佳月	岐阜市	女性	42	わたしを離さないで
	現代詩	浜田恵吏	各務原市	女性	17	母の姿
	歌詞	さかしたまもる	岐阜市	男性	60	湖上の歌
	短歌	度会みさ子	岐阜市	女性	88	もう寝るか入浴したかと子の電話 親でありしははるかとなりて
	短歌	上久保みどり	池田町	女性	72	使うことのなくなりし夫のネクタイで 冬の毛布を丸めて縛る
	俳句	堀澤玲子	可児市	女性	88	手袋に指深く組み意を決す
	俳句	河田和代	各務原市	女性	75	木曾みちに石置く屋根や朴の花
	俳句	金 武美	可児市	男性	77	微笑みは介護のひとつ福寿草
	川柳	葛西麻絵	各務原市	女性	73	引き際の美学金庫の鍵渡す
	川柳	野浦美紀子	各務原市	女性	66	伸びしろがあると信じて指を折る
	川柳	太田省三	大阪府	男性	65	退院の望みふくらむ七分粥
	連句	捌 武仲登志春	笠松町	男性	83	表合せ「若き竹」の巻
	連句	捌 伊藤弥生	大垣市	女性	81	表合せ「櫛並木」の巻
	狂俳	北山偉津子	三重県	女性	62	夢心地 ハンモック揺れ風撫ぜる
狂俳	野田春香	各務原市	女性	75	冬隣 花野這う暮六つ寂びる	